

大和町部活動地域展開に関する Q&A

更新日：令和8年5月27日

令和8年9月10日(Q17～追加)

Q1：部活動はすぐになくなってしまいうのですか？

A1：いいえ、すぐに全てがなくなるわけではありません。

国の指針に基づき、休日については段階的に地域クラブ活動へ移行することを目指していますが、移行期間中は学校部活動と地域クラブ活動が並行して活動する時期もあります。急に今の部活動がなくなることはありませんのでご安心ください。

Q2：地域展開されると、今の部活動はどうなるのですか？

A2：地域資源を活用しながら、より持続可能な活動を目指します。

少子化の影響で、学校単位では人数不足などにより活動維持が難しくなっている部活も増えています。これを「地域全体で支える仕組み」に変えることで、これまで通り、あるいはそれ以上に子どもたちが安心してスポーツや文化芸術活動を楽しめる環境を整えていきます。

Q3：地域クラブ活動には、誰でも入れるのですか？

A3：地域に開かれた活動として運営していきます。

学校の垣根を越えた仲間との出会いや、多世代との交流など、地域ならではの新しい価値を創出することを目指しています。また、経済的に困窮する世帯への支援など、誰もが参加しやすい環境づくりに努めていきます。

Q4：今後の計画や詳細はどこで確認できますか？

A4：町のホームページで随時お知らせします。

説明資料、質問内容、検討状況などについては大和町のホームページにて公開いたします。ご不明な点やご質問がございましたら、ホームページ上の窓口からお寄せください。いただいたご質問には、順次回答を掲載させていただきます。

Q5：地域クラブ活動に参加する場合、費用はどのくらいかかりますか。

A5：活動の維持に必要な実費のご負担をお願いすることを想定していますが、可能な限り低廉な金額となるよう検討しております。また、家庭の経済状況によって体験格差が生じることがないよう、経済的に困窮する世帯の生徒への支援制度につい

大和町部活動地域展開に関する Q&A

ても、国の方針に基づき対応を検討してまいります。

Q6：活動場所はこれまでと同じ学校の施設を使えますか。

A6：地域クラブ活動においても、地域のスポーツ・文化資源を最大限活用していく方針です。学校施設については、放課後や休日における利用の調整を行いながら、子どもたちがこれまでと同じ場所で、安全に安心して活動を継続できるよう連携を図っていくことを想定しております。

Q7：地域クラブ活動の指導者はどのような人になりますか。

A7：適切な指導が提供できるよう、指導体制の整備を検討しております。これまで部活動に関わっていただいた教職員の方々や、地域の専門家、スポーツ・文化芸術団体の指導者など、幅広い人材にご協力をいただきながら、安全・安心な指導環境の構築を目指してまいります。

Q8：複数の学校の生徒が一緒に活動することになりますか。

A8：少子化が進む中でも子どもたちの活動機会を確保するため、学校の垣根を越えた合同活動も選択肢の一つとして想定しています。これにより、これまで実施が難しかった種目でも活動の場を確保するなど、子どもたちにとって活動の幅が広がる環境を目指してまいります。

Q9：地域クラブ活動に移行した後の安全管理や保険はどうなりますか。

A9：活動中の万が一の事態に備え、適切な保険の活用などを検討してまいります。また、指導者に対しても安全管理や不適切行為の防止に関する研修を実施するなど、保護者の皆様に安心していただけるような運営体制の確立に努めてまいります。

Q10：地域移行後、部活動の窓口（責任の所在）はどこになるのか？

A10：学校が継続する平日の部活動については学校が責任を持ちます。休日の地域クラブ活動については、町が母体となる団体をまとめる役割を担います。

何か問題が生じた場合は、町を通じて対応・調整を行う体制を想定しています。

また、学校側からも「こういったクラブがあります、参加しませんか」という情

大和町部活動地域展開に関する Q&A

報提供を行っていく予定です。

※ 詳細な責任体制については、現在も検討中の部分があります。

Q11：地域クラブの活動内容や競技種目は、生徒が自由に選べるのか？

A11：生徒が自分で選んで参加する形を想定しています。

同じ競技を行う団体が複数ある場合でも、どちらの団体にも参加できる体制を整えることが望ましいと考えています。

Q12：移行期間中も「部活」としての活動は続けられるのか？

A12：部活動はまだ残っています。

移行期間中は、学校の部活動と地域クラブ活動が並走する形で進んでいきます。すぐに部活がなくなるわけではなく、段階的に移行していく予定です。

Q13：地域移行後も、町は関与し続けるのか？

A13：町は関与しないということではありません。

町が地域クラブの母体となる団体をまとめ、学校・地域・町が連携しながら、地域の皆さんで持続可能な体制を構築していくことを目指しています。

Q14：吹奏楽や文化部の地域移行はどのように進めるのか？

A14：スポーツ系の部活動だけでなく、吹奏楽を含む文化部についても地域移行を検討しています。文化部はそれぞれ活動内容が異なるため、一律ではなく個別に検討し、指導していただける方と連携しながら進めていく方針です。

Q15：楽器などの備品はどうなるのか？自分で購入しなければならないのか？

A15：学校にある楽器は町の財産として位置づけており、生徒に引き続き使用してもらうことを想定しています。

無理に購入を求めることは考えておらず、学校備品をどのように活用していくかについては、今後クラブの関係者とヒアリングを重ねながら検討していきます。

Q16：地域クラブとして成立するかどうかの判断はどのように行うのか？

A16：「やりたい」「続けるべき」という声を大切にしながら、クラブごとに個別にヒアリングや協議を重ねて判断していきます。課題（指導者の確保・備品・運営体

大和町部活動地域展開に関する Q&A

制など）を一つ一つ丁寧に整理し、クラブとして成立できるかどうかを見極めていく方針です。

Q17: 地域クラブ活動の種目や団体は、いつ・どのように分かりますか。

A17:

実施できる種目・団体が決まり次第、町ホームページや学校を通じた文書でお知らせします。

種目ごとに指導者、活動場所、参加人数、運営・安全管理の条件が異なるため、関係者と協議しながら準備を進めます。活動内容、対象、日時、場所、費用、申込方法などを分かりやすくお示しします。

Q18: 地域クラブ活動には、学校の部活動に入っていないなくても参加できますか。

A18:

地域クラブ活動は、生徒が自ら選んで参加する活動として考えています。

学校部活動への所属を参加条件とするかは、種目、団体の運営形態、大会参加の取扱い等と関係するため、今後、学校や関係団体と協議します。生徒が活動の選択により不利益を受けないよう検討を進めます。

Q19: 学校の部活動と地域クラブ活動の両方に参加できますか。

A19:

移行期間中は学校部活動と地域クラブ活動が並走するため、両方に参加することも想定されます。

ただし、活動日や大会参加が重なる場合もあるため、生徒の心身の負担や学習・生活との両立に配慮する必要があります。具体的な参加の仕方は、種目ごとに整理してお知らせします。

Q20: 地域クラブの名称で中総体や新人大会などに参加できますか。

A20:

中総体や新人大会等への参加は、競技団体や大会主催者が定める参加資格・大会要項によります。

大和町部活動地域展開に関する Q&A

地域クラブでの参加可否、学校部活動との重複参加、学校部活動に所属しない生徒の扱いは、種目・大会ごとに異なる場合があります。正確な情報を確認し、お知らせします。

Q21: 地域クラブ活動への参加は、高校入試の評定や内申に影響しますか。

A21:

高校入試の調査書や評定の扱いは、学校教育や入試の制度に基づいて整理されます。地域クラブ活動の参加がどのように扱われるかは、町だけで決められる事項ではないため、宮城県教育委員会や学校と確認し、正確な情報をお知らせします。

Q22: 活動場所が学校以外になった場合、送迎や交通手段はどうなりますか。

A22:

活動場所は学校施設のほか、地域のスポーツ・文化施設や既存団体の活動場所などを活用することを想定しています。

送迎が難しい家庭があることも認識しており、活動場所・時間、公共交通、安全な移動方法、保護者負担を踏まえて検討します。具体的な支援制度等は未定です。

Q23: 地域クラブ活動にかかる費用や、町からの支援はどうなりますか。

A23:

指導者謝金、保険料、施設使用料、用具費、大会参加費、移動費などが必要になることが考えられます。

参加者には活動維持に必要な実費の負担をお願いすることを想定していますが、できる限り低廉となるよう検討します。経済的事情による参加格差を生まない支援のあり方も検討します。具体的な会費・助成・減免制度は未定です。

Q24: 地域クラブの指導者には報酬がありますか。ボランティアだけで運営するのですか。

A24:

持続的で安全な活動には、指導者の確保と安定した運営体制が重要です。

指導者への謝金・報酬は、活動内容、指導時間、団体の運営形態、財源等を踏まえて検討します。無償ボランティアだけに依存するかどうかも含め、現時点では未定です。

大和町部活動地域展開に関する Q&A

Q25: 指導者が転勤・退職した場合、地域クラブ活動が続けられなくなることはありませんか。

A25:

特定の教職員や一人の指導者に依存すると、異動・退職時に活動継続が難しくなるおそれがあります。

複数の指導者・運営担当者の確保、地域団体との連携、引継ぎ体制づくりを進め、個人に依存しない持続可能な運営体制を検討します。

Q26: 学校の施設やグラウンド、楽器などの備品は利用できますか。

A26:

学校施設は、学校教育活動との調整を行いながら、地域クラブ活動での活用を検討します。

グラウンドや体育館等は、安全管理、使用料、鍵管理、利用ルールなどの整理が必要です。楽器等の学校備品についても、生徒が継続して活用できるよう、管理・使用条件を関係者と協議します。

Q27: 文化部や吹奏楽部も地域展開の対象になりますか。

A27:

スポーツだけでなく、吹奏楽を含む文化芸術活動も地域展開の対象として検討します。

文化部は、指導者、楽器・機材、活動場所、大会・コンクール参加などが活動ごとに異なるため、実情に応じて個別に検討します。

Q28: 地域クラブ活動では、どのように安全を守りますか。

A28:

生徒の安全を最優先に、事故やけが、不適切な指導・行為を防ぐ運営体制を整える必要があります。

指導者研修、見守り、緊急連絡、保険、熱中症対策、活動場所の安全確認などを検討します。保険や事故時の対応は、活動開始前にお知らせします。

Q29: 学校・顧問の先生・地域クラブで説明や対応に違いが出ないようにできますか。

大和町部活動地域展開に関する Q&A

A29:

学校、地域クラブ、町の間で認識の違いが生じないように、必要な情報共有を行います。
決定した内容は、町ホームページや学校を通じた文書で、できるだけ同じ内容を分かりやすくお知らせします。検討中の事項と決定済みの事項も区分して周知します。

Q30: 生徒や保護者の意見は、今後の検討にどのように反映されますか。

A30:

説明会やアンケート等でいただいた御意見は、今後の検討の参考とします。
活動種目、費用、送迎、活動場所、安全管理、大会参加、情報提供などについて、多くの御意見をいただいています。質問・意見を受け付ける方法も検討し、検討状況をお知らせします。

Q31: 今後、どのような情報が示されますか。

A31:

準備が整った内容から、種目・団体、対象、活動日・場所、費用、申込方法、指導者・運営体制、安全管理などを順次お知らせします。
学校部活動との関係、大会参加、送迎・移動、問い合わせ先についても、具体化した内容を公表します。未定の事項は、検討状況とあわせてお知らせします。